

平成29年度 事業報告書

平成30年3月26日から平成30年9月30日まで

特定非営利活動法人ささえあいLink-Age

1 事業の成果

設立初年度として、これまで実施してきた「ボランティア・コーディネート事業」と「高校生の社会貢献協働プロジェクト」事業の定着化を進めることができました。

新規取り組み事業については、次年度に向け必要な基盤整備・準備ができたものとそもそも着手もできなかつた事業が生じてしまった状況がありました。

全体としては、設立初年度として約9か月の事業活動の中では、一定の成果があったものと思料しています。

(1) 相互扶助事業

■シニアを中心としたボランティア希望者のコーディネート

杉並区にある社会福祉法人の児童養護施設にて、職員に子どもとの時間を創出もらうための倉庫整理、オフィス環境整備、流しそうめんイベントの開催、地域イベント(阿佐ヶ谷ゆうやけ市)の出店サポートなどのボランティアを実施することができました。

■物品寄付和服の施設出身者への成人時の提供と撮影と活用

事業開始の要件であった事業支援プログラムの採択を受けることができなかったため、事業構想と申請準備のみの対応となりました。当該事業フィールドで、新規に営利企業の大型参入もあり、今後の展開も再検討が必要であると認識しています。

■ボランティア等での児童養護施設支援等を行う高校生との協働プロジェクト

「シニアを中心としたボランティア希望者のコーディネート」事業との連携、児童養護施設でのボランティア、児童・障害者福祉に関する取材・研究などを公益財団法人との協働に実施することができた。

■乳児院等の里親・養子縁組等推進に関する支援プログラム

担当理事が本業職務の繁忙につき、準備も含め事業未実施。

■難病患者による不登校児に対する交流とアドバイザリー

次年度以降のサービス提供開始に向けたプラン策定と準備フェーズとして位置づけておりました。当法人の理事でもある筋ジストロフリー患者とのミーティング、業務委託契約、インフラとしての福祉用具の申請などの準備を実施することができました。

(2) 協働ハブ事業

■多世代の相互扶助を共に連携・推進する団体等の支援業務

児童社会福祉関連施設について全体的にはIT化が遅れており、また内部人材で推進することができない場合が多いと認識しています。本年度は法人内の情報連携や業務フローの整備のためのヒアリングの実施とテスト運用開始のための設定支援を行いました。

連携・相互支援団体としてサポート会員の入会を取得している次年度初月に会費入金もされております。

■子ども支援のための寄付プログラム作成と基金設定の推進

1法人に対して、サービスの選定と申請、基金設定のための規程作成の情報収集・支援を行いました。正式導入は当該法人の内部調整や理事会等での決裁も必要となるため、プログラムの実行と運営開始については、次年度となる見込みです。

※備考：事業費について

当法人の特性として、無償ボランティアスタッフによる事業実施のウエイトが高いこともあり、次年度についてはボランティア受入評価益を計上したうえで、ボランティア評価を費用として計上することが妥当であると思われます。計算根拠などの整備を進めてまいります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人數	事業費の金額(千円)
相互扶助事業	シニアを中心としたボランティア希望者のコーディネート。	5/10.11 6/23 7/22.29 8/5.7.26	杉並区 社会福祉法人 児童養護施設	8人	同施設児童・ シニア計50名 (のべ200人)	17..5
	物品寄付和服の施設出身者への成人時の提供と撮影と活用。	プログラム採択不可準備のみ	—	2人	—	—
	ボランティア等での児童養護施設支援等を行う高校生との協働プロジェクト。	5/10.11 6/19 7/22.29 8/5.7.9.31 9/4.12.	杉並区 社会福祉法人 児童養護施設	6人	都内高校生 計15人 (のべ60人)	4.1
	乳児院等の里親・養子縁組等推進に関する支援プログラム。	未実施	—	—	—	—
	難病患者による不登校児に対する交流とアドバイザリー。	7/8. 9/2.16 打合せ・準備	難病患者宅	3人	難病患者 (筋ジス)2人 (のべ6人)	0
協働ハブ事業	多世代の相互扶助を共に連携・推進する団体等の支援業務。	コミュニティ支援 テスト運用 5月～	法人事務所	2人	1法人 利用者12人	10.8
	子ども支援のための寄付プログラム作成と基金設定の推進。	設定準備	法人事務所	1人	—	4.5

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施所	従事者の人数	事業費の金額(千円)
寄附された物品の販売事業	次年度より実施予定				
運営するウェブサイトへの広告掲載事業	次年度より実施予定				